

# NO消費税

2026.3  
第415号

発行 消費税をなくす全国の会

〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201  
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●1部170円(送料共) \*1999年1月18日 第3種郵便物認可  
●ホームページ <http://no-shouhizei.com/> \*2026年2月25日発行(毎月25日発行)



## ●目次●

- みんなで楽しく、毎月署名宣伝
- 声を上げることが政治を変える力……(1)
- 私たちの思い……(2)
- 暮らし、生業に役立つ経済教室⑧……(3)
- 消費税減税をめぐる今後の争点は？……(4)
- 東西南北(各地の取り組み)……(6)
- エッセー 中小業者の営業を守るために  
みんなの声……(8)

## みんなで楽しく、毎月署名宣伝

駅前で行動参加者の記念撮影



草の根の活動から

東京・六郷の会

## 声を上げることが政治を変える力

「消費税は廃止だー」。東京都大田区仲六郷にある京浜急行電鉄の雑色駅に毎月、元気な声が響き渡ります。東京・六郷の会の署名宣伝行動が目を見せます。弁士が交代でマイ

クを握り、自分の言葉で「消費税廃止」への思いを語っています。「楽しく、明るく、元気に」がモットーです。

「月に一度、みんなが顔を合わせ『消費税廃止・インボイス廃止』の署名活動が楽しみ。元気で会えるのが楽しい」と語るのは橋本勝美さん(74)と樋口光菜さん(88)。2014年7月「六郷の会」の発足時から活動に参加してきました。その年の4月、消費税が5%から8%に増税されました。「5%でも生活は苦しいのに8%なんて我慢できない」

「これ以上、あげさせない。消費税は廃止しかない」と「六郷の会」の発足を呼びかけ、32人が集まりました。民商の会員だった樋口さんは「やらなくてどうする」と気持ちを振るい立たせました。

「六郷の会」の事務局長は蒲田民

商の役員を経験した向井初江さん(72)です。「何でも楽しくしなくっちゃ」といつも明るく元気な姿を見せ、みんなから頼りにされています。発足当時、向井事務局長は蒲田民商の会員でした。「消費税導入に怒っていたけれど、一人では何もできないと、地域の共産党の人や生活と健康を守る会、新婦人の人に声をかけると32人が集まり、それぞれが思いを語り、全員が世話人になり雑色駅前での宣伝行動が始まった」と当時を振り返ります。

2014年7月末、雑色駅で初めて署名宣伝を行い、それを皮切りに毎月第2日曜日11時〜12時に署名宣伝を行い、毎回20〜30人が集まって行動しています。

連絡体制を密にして、宣伝日の近くになるとグループラインで「みんなさん忘れずに来てね」と伝えたり、電話をかけたります。「みんなに会えるのが楽しみ、元気だったねと交流できるのがいい」と橋本さんは笑顔を見せます。

行動の最後には全員集合で「カチャ」と写真撮影。その写真と署名

(2面に続く)